

みなみん

学校標語 「笑顔かがやき 優しさいっぱい」

令和3年11月26日
練馬区立南田中小学校
みなみん学級だより
NO.28



早いもので、2学期もあと12月を残すのみとなりました。午前5時間授業でも、授業に集中していた9月、ナンタナ体育学習発表会に向けて体育の学習を頑張っていた10月、ナンタナ音楽学習発表会に向けて、楽器や歌の練習をたくさんした11月、(音楽の練習は、今もまだ続いています)そして、12月には、ナンタナ音楽学習発表会本番を迎えます。

寒くなってきましたが、12月も子供たちが元気に過ごせるように、ご家庭での体調管理をどうぞよろしくお願いいたします。

☆「最高に美味しかった！」♪みんなから絶賛の調理学習☆

11月4日(木)と18日(木)に、5、6年生が調理学習を行いました。新型コロナウイルス感染症予防対策のため、今まで調理学習を行うことができませんでしたが、感染状況も落ち着いてきて、練馬区の感染予防ガイドでも調理学習が実施可能となったので、約2年ぶりに、実施できるようになりました。

11月4日(木)の第一回目には、クリームシチューとハムサラダを作りました。事前準備では、食器の準備を行う児童と、買い物に行く児童とに分かれました。食器の準備を行う子供たちは、クリームシチューとハムサラダに使う人数分の食器や、調理に使う大きな鍋を、洗ったり拭いたりしました。作業量も多かったので、手際良く、丁寧な作業が求められましたが、子供たちは自分の役割をしっかりと理解して、作業を行うことができました。「数が多くて大変だった～!でも、頑張って準備できました!」と、大変な中にも達成感を感じていました。買い物では、サミット環八南田中店に食材を買いに行きました。初めて行く場所であった児童もいたため、品物がどこに置いてあるのか分からず、店の中を教師と一緒に探して見付けるようにしました。商品を見付けると、バラ売り、袋売りではどちらが安いかを、紙に書いたり電卓を使ったりして計算し、持ってきたお金で足りるかを確認してからレジに並びました。無事に支払いを済ませた時には、「難しかった～!でも買ってよかった!」と、安心していました。

買い物が終わり、次は調理です。調理はものすごく久しぶりだったので、一つの作業が終わると子供たちは自分から「次は何をしますか?」と、確認をしながら取り組んでいました。

11月18日(木)の第二回目は、カレーライスとハムサラダを作りました。買い物では、第一回目の経験を生かし、教師が声を掛けなくても、自分たちで食材の場所を見付けたり、値段を確かめたりしている姿が見られました。調理でも、第一回目の経験を生かせるように、教師は声かけを少なくして、できるだけ自分たちで考えて作るようにさせました。「あれ?次は何をするのだけ?」と手順表を手掛かりに、作ることができました。畑のサツマイモが収穫できたので、カレーライスには、ジャガイモの代わりにサツマイモを使用しました。また、両日とも、みなみんの畑で育てていたチューリップ班の「小松菜」とパンダ班の「ラディッシュ」が収穫時期を迎えていたため、調理でも使用しました。

出来上がった料理は、班のみんなに「味わって食べてください。」と声を掛けて振る舞いました。1～4年生のみんなからは「最高に美味しいです!」「おかわり!」「ラディッシュ、小松菜、美味しいね!」「カレーライスは、サツマイモが使われているから甘いね♪」という声があがり、大絶賛されました。5、6年生も、とても上手にできたことが嬉しかったようです。「家に帰ってから作る!」と言って、実際に家でカレーを作り、家族に振る舞ったという話も聞かれました。

